

平成19年度実施事業 事業評価シート

事業名:	介護予防プラン作成事業	2-17
・運営の方法(1:直営、2:民間委託、3:補助、4:その他)	複数回答可	1 2
・事務の分類(1:自治事務、2:法定受託事務)		2

担当部課	保健福祉部地域包括支援センター	直通電話	72-7017
担当部長	鎌田 英暢	担当課長	田森 正廣
		担当者	浅野 貴雄

1 事業のアウトライン			
(1)事業概要及び交付金額等の積算根拠	介護予防サービス等が適切に利用できるように支援するため利用者の状況にあった介護予防プランを作成する。		
(2)事業開始年度	平成18年度	(3)事業終了年度	未定
(4)総合計画での事業体系	テーマ等	2 健康でしあわせに暮らすまち	
	施策項目(大)	(2)高齢者福祉の充実	
	施策項目(小)	自立支援サービスの充実	
	施策コード	20201	

2 事業の内容	
(1)事業の目的 何のために	介護予防サービスを適切に利用できるように支援する。
(2)目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	要介護性が高いにも関わらず、気付かずに生活している高齢者をできる限り要介護の状態にならないように支援する。
(3)事業の方法 どんな手段を講じるのか	高齢者実態把握などを通じ、必要がある場合は、一人ひとりの介護ニーズにあった介護予防プランを作成する。
(4)19年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	
(5)事業の背景・社会状況・他の類似事業など	
(6)事業の立案や実施における協働の視点	

3 事業に投入した行政資源				
区分	H17	H18	H19	H20予算
(1)直接事業費(千円)		16	10	20
(2)その他の間接経費(千円)				
(3)従事正職員の人件費(千円)		1,657	1,794	
総事業費((1)~(3)の合計:千円)		1,673	1,804	
事務に従事した正職員延べ人数		0.20	0.20	

4 交付団体の予算・決算 (単位:千円・%)										
区分	H17	H18	H19	H20予算	区分	H17	H18	H19	H20予算	
	市補助金等(A)					支				
入					出					
	計(B)	0	0	0		0	計	0	0	0
(A/B)										

5 事業活動の結果 (単位:千円・%)					
活動指標名		H17	H18	H19	H20
介護予防プランの作成人数(人)	目標値		未設定	未設定	未設定
	実績値		38	45	
	達成率		-	-	
	目標値				
	実績値				
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

6 事業の成果		(単位:千円・%)			
成果指標名		H17	H18	H19	H20
介護予防プラン作成者の内、要介護者にならなかった割合(%)	目標値		未設定	未設定	未設定
	実績値		86.8	86.7	
	達成率		-	-	
	目標値				
	実績値				
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

7 事業の観点別評価		担当課長が評価します。	
(1) 必要性		(4) 有効性	
ア 市民ニーズ	1 大きい 2 普通 3 小さい	2	ア 施策との関連 1 密接な関連がある 2 関連がある 3 関連はほとんどない
社会経済情勢の変化に対する市民ニーズはどうか			
イ 市の関与	1 行政にしかできない 2 民間等でもできる 3 民間等でやるべき	2	イ 成果 1 すべて達成している 2 一部達成している 3 達成していない
その事業に市が関与する必要があるかどうか			ウ 事業内容 1 極めて妥当 2 一定の妥当性あり 3 妥当性が低い
(2) 効率性			
ア コスト削減	1 不可能である 2 難しい 3 可能である	2	(1)~(4)の評価ポイント合計 総合評価の参考にしてください。 7~11 A or B 12~15 B or C 16~21 D or E
コスト削減は可能か			
(3) 公平性			
ア 受益者負担	1 不可能である 2 難しい 3 可能である	1	12
さらなる受益者負担は可能か			

8 課長評価		担当課長が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価		要介護高齢者などに対して個人にあった介護予防プランを提供し、介護予防が必要と判断された高齢者に適切な介護予防事業サービスの提供を行っており、本事業は必要である。	
B	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)		
(2) 今後の方向性・課題		介護予防の観点から引き続き本事業を継続していく。	
(3) 平成21年度の方向性			
*:担当課長		事業内容	
		現状維持	一部見直し 大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持	*	
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		

↓ ここまで担当課長が記載した上で、パブリックコメントを実施し、市民意見を募集します。

9 課長評価に対する市民意見	

10 部長(市長)評価		課長評価に対する市民意見を踏まえて、部長職(もしくは市長)が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価		要介護高齢者を増やさないために、リスクの高い高齢者に対して個別の介護予防プランを作成し、適切な介護予防事業サービスの提供を行っている。	
B	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)		
(2) 今後の方向性・課題		介護予防プラン作成者に対し、要介護者にならないようプランに沿って適切に指導を行っていく。	
(3) 平成21年度の方向性			
:担当部長(もしくは市長)		事業内容	
		現状維持	一部見直し 大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持		
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		